

こんにちは **地域包括支援センター** ですよ！

認知症支援ボランティア養成講座

養成講座
!

厚生労働省は日本人の4大疾病であるがん、脳卒中、心臓病、糖尿病に加えて、新たに認知症を含めた精神疾患を入れ5大疾病とし、予防対策に乗り出しました。認知症は、誰でもなりうる身近な病気です。しかし認知症になっても住み慣れた家で、家族とともに暮らし続けたい気持ちは皆同じ。そして介護保険制度などを利用し家族介護の負担も軽減しながら上手に暮らしたいものです。

昨年4月に中空知管内を中心とした認知症支援ボランティア団体“ぼっけ”が誕生しました。様々な介護の隙間を支援するため、受診や買い物の付添い、話し相手、安否確認などの有償活動を行っています。しかしまだ会員が足りなく、たくさんのご要望にお応えできないのが現状です。中空知は道内でも有数の高齢化地域です。

今後益々認知症高齢者も増えていく中、私たち市民が協力できることはないでしょうか。市民の皆さんの受講をお待ちしております。



●会 場 赤平市 交流センターみらい
 ●参加費 無料
 ●申込締切 平成24年9月21日(金)まで
 問合わせ・申込み 事務局 大辻(砂川市立病院認知症疾患医療センター)
 ☎070-6604-1679 9時~17時
 主催 NPO 法人中空知・地域で認知症を支える会
 後援 赤平市(地域包括支援センター)

■プログラム

第1回	9月25日(火) 18:00~19:30	認知症の診断・治療・生活 講師 砂川市立病院 精神科部長 内海久美子氏
第2回	10月2日(火) 18:00~19:30	認知症に対する社会資源や制度 講師 地域包括支援センター 永川ひとみ氏
第3回	10月9日(火) 18:00~19:30	認知症の方とのかかわり方について 講師 のぞみの里 堀 繁義氏
第4回	10月16日(火) 18:00~19:30	認知症支援ボランティアとは 講師 砂川市立病院 認知症疾患医療センター 大辻誠司氏
第5回	10月23日(火) 18:00~19:30	認知症支援ボランティア“ぼっけ”活動紹介 ぼっけ会員 全大会 みんなで考えよう！認知症の方への支援

※終了時間が多少過ぎることがありますのでご了承ください。

生活の元気度に関する調査票

調査へのご協力をお願いします！

赤平市では、市民の皆さんがいつまでも住み慣れた地域で、健康で元気に生活していただけるよう「介護予防事業」に取り組んでいます。平成24年度から26年度の3年間をかけて各地域ごとに、運動機能や生活力などの心身機能の低下の有無を判断することを目的としたアンケート調査を実施します。

それにより生活の元気度の低下がみられる方には、介護予防事業の案内をさせていただきますので、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

期日までにご返送いただいた方には、後日「結果票」を送付いたしますので、ご自身の健康・生活を見直すことにお役立てください。

●この調査票には、宛名のご本人が回答してください。(入院中などにより本人が回答できない場合にはご連絡ください)

●回答後は、同封の返信用封筒に入れ、記入されている期日までに投函してください。
 ●期日を過ぎても返信がない場合、こちらからご連絡することがありますので、ご了承ください。

●介護保険認定者は、調査対象外になります。

■調査に関する問合わせ

赤平市地域包括支援センター

☎32-0661